

令和3年第2回(3月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問項目	質問項目
1(6番) 八尋 一男	1 運転免許証の自主返納者への支援について	(1) 運転操作ミスや認知機能低下で高齢者の交通事故が増大している中、本市に自主返納後の支援がないのは何故か
		(2) 自主返納後の運転経歴証明書を提示すればタクシー代が1割引になるが何故広報など周知されないのか
2(3番) 前田 倫宏	1 コロナ禍における支援策について	(1) 影響を受けた飲食店や宿泊施設事業者への支援が必要と考えるが、本市の見解は
		(2) 地域活性化商品券は有効な支援策であり、キャッシュレス商品券も検討するべきだと考えるが、本市の見解は
	2 登下校中における子どもの安全確保について	(1) 「登下校防犯プラン」に基づく合同点検の実施および地域連携の構築状況は
		(2) 地域の見守り活動として「防犯パトロール犬」の導入を検討するべきだと考えるが、本市の見解は
3(1番) 西村 和子	1 農業と食による豊かなまちづくりについて	(1) 「安全・安心な農作物の供給に関する取り組みを推進」とはどのような取り組みを指すのか
		(2) 都市農業振興基本法に基づき「都市農業の振興に関する計画」を定めなかった理由は何か
		(3) 都市農業振興基本法に基づく農業の振興による豊かなまちづくりを進めるべきではないか
		(4) 農業とそれによる「食」を通してどのような筑紫野市のまちづくりを進めようとするのか
	2 男女共同参画の推進について	(1) 前五輪・パラリンピック組織委員長の女性に関する発言の問題点をどう認識し、本市の施策にどういかすのか
4(9番) 坂口 勝彦	1 高齢者を見守り支える取り組みについて	(1) コロナ禍での福祉活動の推進、支援体制はどのようになっているか
		(2) 認知症サポーター受講者の地域活動をどのように支援されているのか
		(3) 認知症高齢者の行方不明者対策はどのように考えているか
		(4) 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業の実施を検討してはどうか
5(2番) 段下 季一郎	1 行政のデジタル化について	(1) 市の公式LINE等の広報の充実、登録支援するべきと考えるが現状と市の見解は
		(2) スマホ・タブレット端末のアプリを活用した行政手続等を将来目標とするべきと考えるが市の見解は
		(3) 公文書の100%電子決裁を目指し業務効率改善、リモートワーク推進を目標とするべきと考えるが市の見解は
	2 障がい者支援の充実について	(1) 日常生活用具等給付事業の品目を充実するべきと考えるが現状と市の見解は
		3 循環型・低炭素社会の推進について
	(2) 環境負荷軽減のため、国の補助金を活用し、置き配を促進するべきと考えるが現状と市の見解は	

令和3年第2回(3月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問題目	質問項目
6(18番) 田中 允	1 小中学校のタブレット活用について	(1) どのような取り組みがなされているのか
		(2) 教師の配置等円滑に行われているのか
	2 学校におけるコロナ対策について	(1) コロナ対策により教職員の負担増はないのか
		(2) 児童や生徒指導に関して特段の措置はあるのか
	3 コロナ対策臨時交付金について	(1) 本市における臨時交付金の使途は
	4 新型コロナウイルスワクチン接種について	(1) 市民周知の在り方は
		(2) ワクチン接種の会場は
		(3) 会場には体調不良者のための控室や看護師の手配はあるのか
	5 令和2年度施政方針の成果について	(1) AIやRPA等のICT技術を活用した業務の効率化はどの様に図られたのか
		(2) 旧庁舎・上下水道庁舎などの跡地利用の活用策の検討結果は
		(3) 産業・雇用をつくるための企業誘致の成果は
		(4) 喫緊の課題である待機児童の解消についてどの様に取り組み、どの様な成果が出たのか
		(5) 国史跡「宝満山」の保存活用計画の進捗は
		(6) JR二日市駅西口乗降口の事業手法の検討結果は